

## NPO 法人神奈川災害ボランティアネットワーク 2024 年度第 4 回理事会議事録

開催日時：2024 年 12 月 17 日（火）18 時 30 分～19 時 50 分

開催場所：

出席者：会場出席：河西、清水、前川、斎藤、

オンライン出席：吉田、石橋、荒井、舛田、倉島、塩沢

（委任 2 名）：植山、塚原

オブザーバー参加：1 名

司会：清水副理事長

議長：清水副理事長

### 1. 理事会開催の確認

理事定員 12 名の内参加者 10 名、委任 2 名により理事会の成立を確認した。

### 2. 議事運営

河西理事長より新潟中越地震から 20 年、阪神淡路大震災から 30 年に当たり講演会等の企画を検討したいとの開会挨拶があり、議長として清水副理事長を指名し、議長は議事録署名人として前川理事、舛田理事をそれぞれ指名した。

### 3. 議事

#### 1) 経過、予定報告

##### 1. 能登半島地震被災地支援ボランティアバス派遣事業 荒井 石橋 報告

12/6～8(日) 輪島市 参加者 25 名 活動場所 火司神社

活動内容 神社内地震被害カ所の修復、豪雨災害による土砂移動

12/13～15(日) 志賀町 参加者 14 名 活動場所 個人宅 6～7 件

活動内容 地震による転居、家屋修復に伴う家財の移動搬出

今後の能登ボラバス派遣は現地の状況を見ながら継続の予定

##### 2. 県・市町村災害ボランティアセンター間情報伝達訓練 清水 吉田 舛田 報告

12/13 日(金) 県民活動センター10 階 ボランティアサロン

参加者 4 者団体(県サポ 5 名 県社協 2 名 県共募 2 名 KSV ネット 5 名)

県内社協へ被害想定に基づいた質問を送り、その回答を取りまとめ、県内社協 25 団体が参加したオンライン情報連絡会議で回答内容の確認、4 者の役割説明、県内社協への質問等をおこなった。

- ・災害 VC 運営に当たって必要経費、備品の補助についての理解がされているか
- ・ボランティアサロンの Wi-fi 環境が良くなかった
- ・Kintone を利用することによる効果が見られた

##### 3. 「行政・社協・NPO など多様な主体による被災者支援のための連携訓練ワークショップ」

12/19 日(木) 県民活動センター2 階 KSV ネット 7 名参加予定

多様な支援機関が参加予定 各団体による避難者支援活動の共有ワークショップ

#### 4. 震災対策技術展

2/6(木)～7(金) パシフィコ横浜

ブース参加申し込み済 内容等の詳細は支援室委員会を開催し検討する

#### 5. その他

- ・NEWS 原稿、写真依頼

1 月 20 日発刊予定 原稿の執筆者を各々に依頼、原稿締め切りは 12 月末  
写真は Office のフォルダにアップ依頼

- ・小田原社協災害 VC 設置運営訓練

小田原社協より災害 VC 運営訓練の参加案内が下記のようにあった

1 月 28 日(火) 13 時 30 分～16 時 小田原合同庁舎

参加申し込みはフォームから個々に申し込みを想定しており、別途連絡がある

斎藤副理事長から閉会の挨拶を受け、第 4 回理事会を終了した。

NPO 法人神奈川災害ボランティアネットワークの 2024 年度第 4 回理事会議事録として証する。

2024 年 12 月 17 日

理事長 河 西 英 彦 ⑩

議長 副理事長 清 水 幸 次 ⑩

議事録署名人 理事 前 川 吉 和 ⑩

議事録署名人 理事 舩 田 悦 子 ⑩